

## 第六次塩尻市総合計画 第1期中期戦略（素々案）に対する ご意見の概要及び塩尻市の考え方

「第六次塩尻市総合計画第1期中期戦略（素々案）」について、パブリックコメント手続きを実施したところ、市民の皆様から貴重なご意見をお寄せいただきありがとうございました。

ご意見等につきまして、塩尻市の考え方をまとめましたのでお知らせするとともに、戦略実践に際しての参考とさせていただきます。

### 実施状況

意見募集期間	令和5年12月20日（水）～令和6年1月19日（金）
資料公表場所	市ホームページ、企画課、各支所・地区センター
意見の状況	5件（5人）

No.	ご意見の概要	市の考え方
1	<p>●一次医療体制については、市内で新規開業もありますが、今後医師高齢化による閉院もあり、従前通りの病院・クリニック経営では、地域医療の維持は困難となります。僻地医療も含めて、ICTを取り入れ、医療人材・リソースの分配の最適化が必須と思います。</p> <p>●救急医療体制については、塩尻市には二次救急病院がないが、松本市・木曽病院との連携を深めていくことが現実的だと思います。</p>	<p>○医療体制の確保は安心な生活を送るうえで重要な基盤の一つであるため、施策8-3において早期に成果へ繋げていく「★重点投資」の取組として取り上げました。救急医療体制につきましては、現在、松本広域圏で二次救急医療を担う病院に輪番制で対応いただいております。人口全体や生産年齢人口の減少が進む中、医療機関をはじめ、市域を越えた広域的な連携、またオンライン等の新たな医療提供方法等を検討していきます。</p>
2	<p>塩尻の未来図をデザインして欲しいです。 次のとおりご提案いたします。</p> <p>【個別提案は名称のみを抜粋】</p> <p>☆塩尻の魅力発信（テレビ番組との連携によりPR、全国連携による漆器祭り・外国人向け観光体験の充実、奈良井宿・野外レストランの定期開催、全国キッチンカー祭り）</p> <p>☆外国人が住みやすいまちづくり</p> <p>☆地域防災</p> <p>☆幼児、児童期から手話導入</p>	<p>○第六次塩尻市総合計画は、今後9年間に目指すまちの姿・都市像を「多彩な暮らし、叶えるまち。－田園都市しおじり－」、そして、具体的に実現する状態・市民が体験できる価値を「9つの分野における未来のありたい姿」として、長期戦略に決めました。また、これを市役所だけでなく、内外の多様な主体との連携・共創によって実現することを掲げており、ご意見と大きな方向性を共有しているものと理解しております。</p> <p>○いただいた個別提案については、それぞれに優先度（有効性や緊急性）や実施する</p>

	<p>☆福祉教育の充実</p> <p>塩尻市が国内外の地域と連携し、外国人との多文化共生社会を推進し、若者たちが塩尻市の優しく明るい未来を思い描き、多世代と対話しながら実践活動を通して成長し続けるまちづくりを希望します。</p>	<p>場合の課題などがあることから、関連する各施策における取組を進める上での参考とさせていただきます。(塩尻の魅力発信…施策6-2・6-4、外国人が住みやすいまちづくり…施策7-1、地域防災…施策9-5、幼児、児童期から手話導入・福祉教育の充実…施策8-5)</p>
3	<p>中期戦略に、魂を込めたく、意見表明します。</p> <p><b>【個別提案は名称のみを抜粋】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. オーガニック都市宣言をしてはいかがでしょうか。</li> <li>2. 森林の再生なくして、日本の再生なし宣言都市しおじり。</li> <li>3. 農福連携都市しおじり。</li> <li>4. チロルの森跡地活用 日本最大のフリースクール</li> <li>5. 松本歯科大学が再生医療の日本最先端基地へ</li> <li>6. 教育補完としての IT 活用</li> <li>7. ワイナリー毎に世界中のソムリエと提携</li> <li>8. 漆器を通じて木曾と一生付き合いたいと思わせるようなライフスタイルの提案</li> </ol>	<p>○具体的課題題材に多角的な視点また他分野との連携などの観点から具体的なご提案ありがとうございます。</p> <p>○いただいた個別提案については、それぞれに優先度（有効性や緊急性）や実施する場合の課題などがあることから、関連する各施策における取組を進める上での参考とさせていただきます。(オーガニック都市宣言…施策4-2、森林の再生なくして日本の再生なし宣言都市…施策5-2、農福連携都市…施策8-5、チロルの森跡地活用日本最大のフリースクール…施策2-5、松本歯科大学が再生医療の日本最先端基地へ…施策8-3、教育補完としての IT 活用…施策2-1、ワイナリー毎に世界中のソムリエと提携・漆器を通じて木曾と一生付き合いたいと思わせるようなライフスタイルの提案…施策4-6)</p> <p>○ワインや木曾漆器に係る市民などと協働する提案については、施策4-6の「Ⅲ：ありたい未来をつくる“共創アクション”」の記載の参考といたしました。</p>
4	<p>中期戦略(未来投資戦略)を達成するための戦術(施策1~9)はもっと広い視野(了見)で組み立てを。守りの施策と攻めの施策を明確に区分すべき。</p> <p>施策に落とし込まれた途端に内容が貧弱になり、各目標(値)との連関が見えなくなり中期長期のありたい姿の実現見込み(これなら分かる安心だ)が不</p>	<p>○中期戦略は、9年間の長期戦略で定めた「都市像」や「ありたい姿」の実現に向けて、長期・中間といった段階や、さらに分野を分けながら、3年間について達成したい状態・主要な取組を示しています。このため、スタートとなる第1期中期戦略の施策は、9年後のありたい姿に向けた初期的内容となっています。</p>

	<p>安になる。また守りの施策（今までの良い状態の維持と管理）と攻めの施策（今まで達成できなかった、又は新たに始める重要事項）は第5次の結果評価や今回のアンケート分析やP/C内容を反映させながら明確に区分すること。守り方と攻め方は自ずと手法が異なるから。</p> <p>例えば、防災に関しては以下を施策に入れたらどうか。</p> <p>*リスクアセスメント *BCP *地区内防災専門者養成と配置と組織化</p>	<p>○また、各施策や分野は、重複がないよう可能な限り単純化しているものの、現実には相互に関係・影響することも多いため、実践に際しては単一の取組や施策範囲に捉われすぎることなく取り組んでまいります。</p> <p>○第六次総合計画では、記載する多くの取組の中でも、特に資源を傾けて早期に成果を導出していきたい取組を「★重点投資」として、明示することとしました。</p> <p>○また地区内防災専門者養成は、防災に関する協働のご提案として、施策9-5「Ⅲ：ありたい未来をつくる“共創アクション”」の記載の参考とさせていただきました。</p>
5	<p>●長期戦略について、「30年、半世紀、できれば一世紀先の超長期かつ俯瞰的視点で総合的なゴール」を描いて欲しかった。基本戦略がどうやって実現するかがないため、分かりにくく、基本戦略A「ひとづくり」、基本戦略B「魅力づくり・価値づくり・地域づくり」、基本戦略C「安心・安全なインフラづくり」とし、行政運営はCに入れる又はABC共通がよい、と私は考えます。</p> <p>●中期戦略については気のついた項目をあげます。【個別提案は抜粋】</p> <p>施策2-4：わかりやすいAI教育をとり入れる</p> <p>施策3-1：生涯リスキリングを実現する</p> <p>施策3-3：eBOOKを学校や図書館で契約して市民がBYODで閲覧する</p> <p>施策3-5：文化財をAR,VR化して観光に活用する</p> <p>施策4-2：農業のロボット化は必須</p> <p>施策4-3：市内企業のDX化は特にDX経営者をそだてる</p> <p>施策4-5や施策5-2：市をあげて</p>	<p>○長期戦略は、市政の具体的な指針・羅針盤として機能させるため、およそ30年後（2050年）に想定されている環境変化を捉えながらも、「目指す都市像」や「未来のありたい姿」として今後9年後の塩尻市のまちの姿を定めることとしました。</p> <p>○計画の構成や、項目ごとの名称は、唯一の正解はないものと考えておりますが、令和5年度に行った市民アンケートにおいて、優先して投資すべき分野としての意見の多さや、暮らしの満足度への影響の大きさ、また、塩尻市の強みや特徴を考慮し決めました。</p> <p>○いただいた個別提案については、それぞれに優先度（有効性や緊急性）や実施する場合の課題などがあることから、関連する各施策における取組を進める上での参考とさせていただきます。</p>

	<p>「ワインヒル・しおじり」を実現！片丘で始まっているワイン畑をワインバレーならぬラインヒル（丘）として50年かけて優れた美観となる観光地にする</p> <p>施策5-1：「スタートアップ」を農業、工業（サービス含む）を絡めて育成</p> <p>施策6：市の広報をペーパーレス、配布レスにする</p> <p>施策8：「予防医療的なコホート研究」を実施</p> <p>施策9：空き家・空き地の活用は「市街化調整区域の見直しによる優良住宅地の造成」よりも最優先課題</p>	
--	---	--